

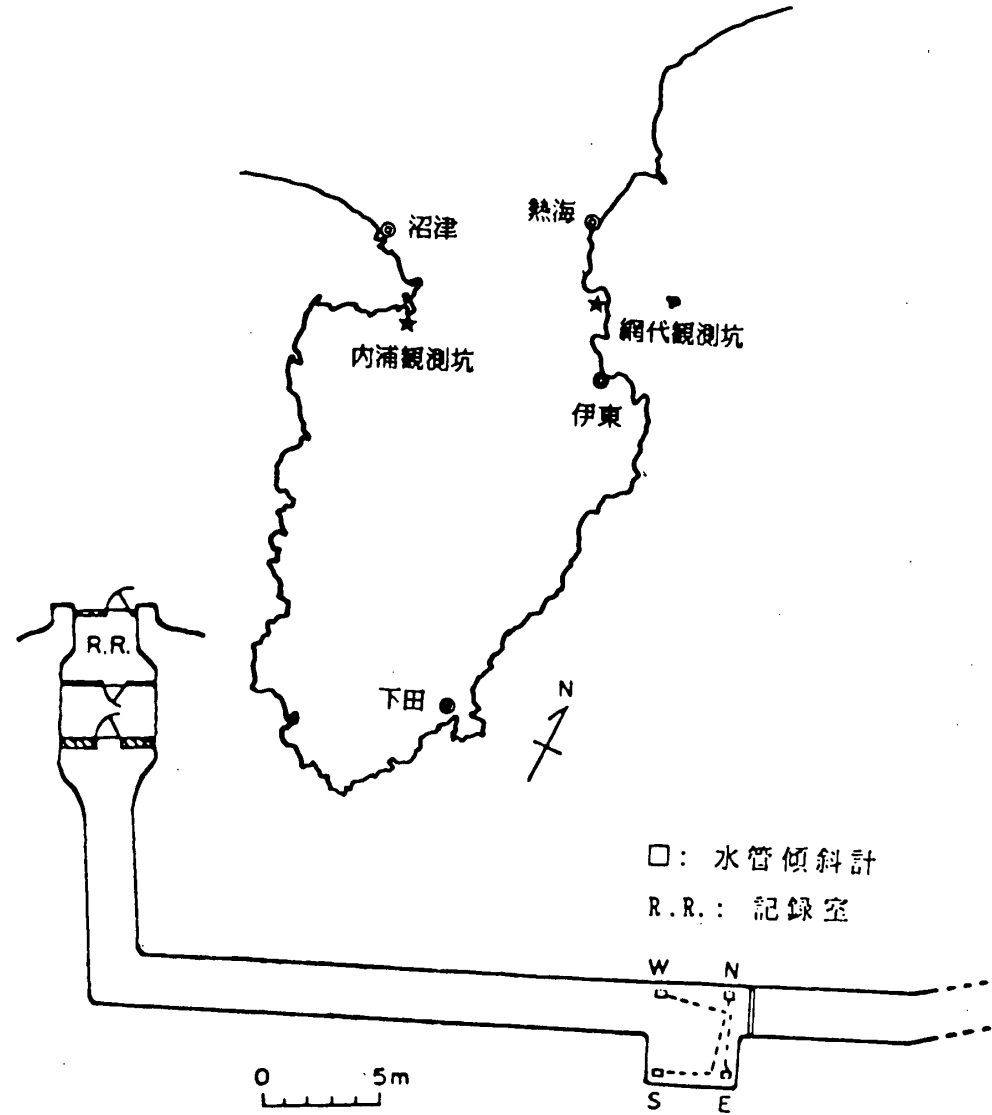
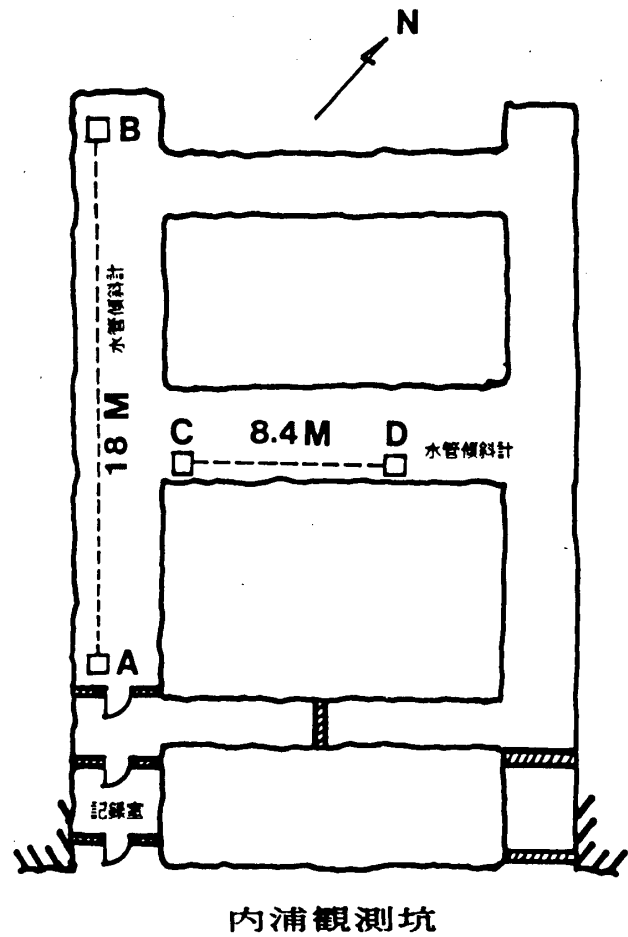
4 - 8 伊豆半島網代・内浦における水管傾斜計連続観測

Continuous Tilt Observation by Watertube Tiltmeter at Ajiro and Uchiura in the Izu Peninsula

東京大学地震研究所

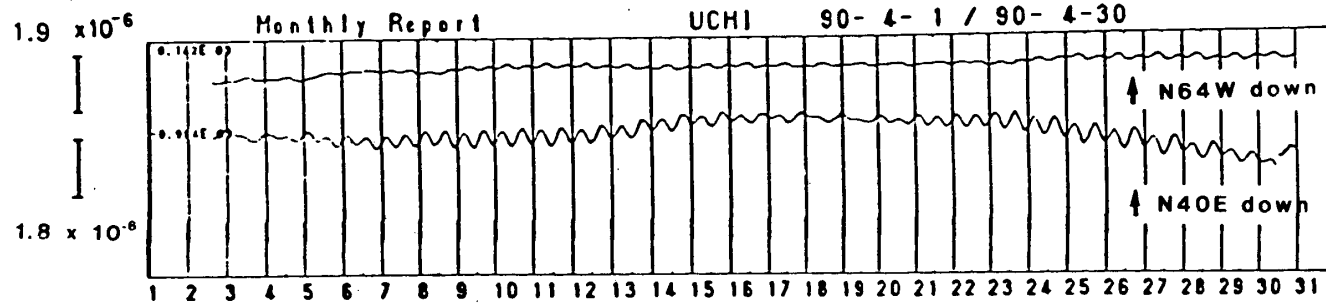
Earthquake Research Institute, University of Tokyo

東京大学地震研究所では1989年7月の伊東沖海底噴火以来、伊豆半島の網代に新しいタイプの水管傾斜計2成分を設置し東京にデータ伝送しているが1990年4月からは伊豆半島の西海岸の内浦にも新しいタイプの水管傾斜計2成分を設置し観測を開始した。観測された最近の観測データを示す。

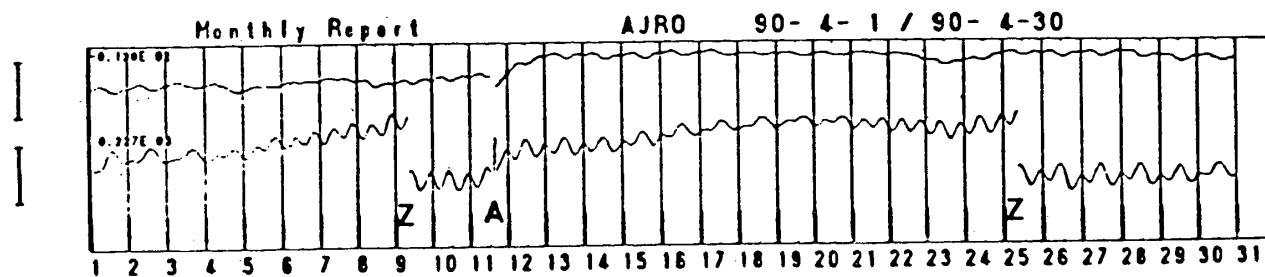
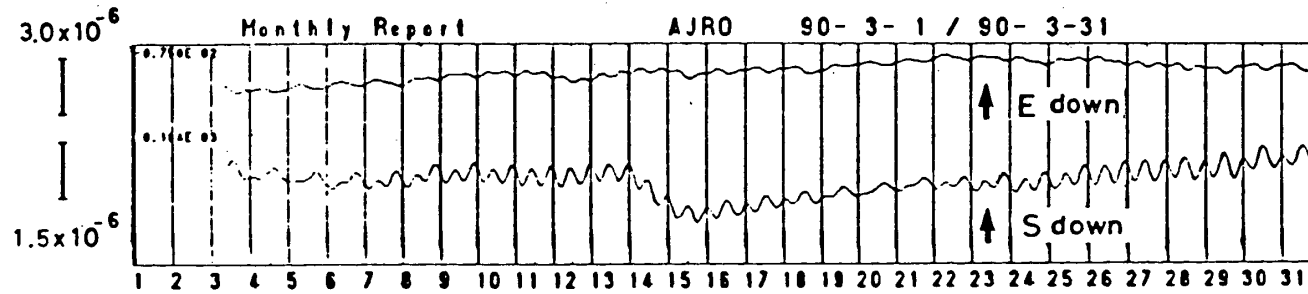


第1図 伊豆半島 網代・内浦における水管傾斜計連続観測

Fig. 1 Location of observation stations Ajiro and Uchiura and plane figures of observation vaults.



新設された内浦観測点における水管傾斜計観測データ (1990年4月)



第2図 網代観測点における水管傾斜計観測データ (1990年4月, 5月)

A : 入坑 or 調整 Z : プロット上のゼロ調

Fig. 2 Observed data where A indicates instrument adjustment or artificial noise and Z indicates zero adjustment for plot.